

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2017年	8月	20日	記入者	亀田幸英
調査者名	亀田	鈴木	中川邦	中辻	水間

調査対象先	不退寺(真言律宗)				
所在地	奈良市法蓮町517			電話番号	0742-22-5278
代表者 調査対応者	松村圭淳(住職)				
対象文化財	彫刻	県指定:	1件	国宝:	件
	建造物	県指定:	件 棟	国宝:	件 棟
				重文:	2件
				重文:	3件 3棟

地震対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input checked="" type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	
	今後の予定	
	要望	
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input checked="" type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない 本堂・南門・多宝塔(以上重文)の土台は2mの深さの版築で強固 であり、多宝塔以外は地震に対してほぼ大丈夫と考えている。仏 像彫刻については阪神大震災時でも影響なし
	今後の予定	本堂の瓦は50~60年前に一部葺き替えてある。基本的に葺き替えは20年ごとに必要。
	要望	特になし

防火対策

①対策の現況	<input checked="" type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	火災報知器は消防署に年1回検査してもらっている。消火器の設置あり。
	今後の予定	特になし。
	要望	特になし。
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他()
	今後の予定	
	要望	

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先	不退寺(真言律宗)
-------	-----------

獣害・白アリ等の対策		
① 獣害等被害	<input type="radio"/> A: 経験あり	<input checked="" type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答がAの場合	どのような被害か	
③ 今後	今後の予定、要望	シロアリ対策は5年に1回実施している。アライグマやタヌキは見かけるが被害はない。



本堂(重文)正面

本堂(重文)軒下



多宝塔(重文・初層のみ、上層と相輪を欠く)

【調査票記入者(亀田幸英)の感想】



県指定文化財の阿保親王坐像(鎌倉時代)は本堂に安置。本堂の土台は2mの深さの版築で強固。防火面も消防署との連携あり。獣害は特になし。花の古寺としても有名で、春には「れんぎょう」、秋の「紅葉」も見ごたえあり。